

# みんなで まもり 育てる 「ふれあいの里」

～親しむ、調べる、護る活動を通して～

秦野市立渋沢小学校

## 1. テーマ設定の理由

本校では近隣の里地里山を生かした活動や体験を通して、身近な自然環境に関心を持たせるとともに、豊かな自然とふれあう中で、里地里山のよさや大切さに気づかせ、護っていこうとする態度を養いたいと思い、このテーマを設定した。

## 2. 実践の内容

本校には、近くに住む方から土地の提供があり、PTA 男子部が中心となって作った「ふれあいの里」がある。また、放置され荒れていた山林を地域の方が整備して、昔の山林に戻した場所を「学習林」として提供してくださっている。それらを中心に、「生活科」や「総合的な学習の時間」などで活用することとした。

### ①「ふれあいの里」「学習林」における取り組み

#### ア 低学年・・・自然に親しむ活動

- 自然のすばらしさ、大切さに気づく。
  - ・生き物とのふれあい
  - ・草花あそび



何がつかまるかな？

#### イ 中学年・・・親しむ・調べる活動

- 里山に親しむ中で、里山のすばらしさ、大切さに気づく。
  - ・木登り
  - ・秘密基地づくり
  - ・枝や葉などを使っての工作
- 動植物を観察する中で、生命の尊さを知り、大切にしようとする。
  - ・生き物とのふれあい
  - ・植物や昆虫の観察



看板の取り付け

#### ウ 高学年・・・調べる・護る活動

- 里山のすばらしさを知るとともに保全・再生に向けて取り組む。
  - ・ドングリの苗の育成、植樹
- 自然のすばらしさや、不思議さに感動するとともに身近な環境をよりよくするために積極的に活動する。
  - ・ホタルの水路の整備、ごみひろい
  - ・ホタルを守る看板づくり



ホタルを護る活動

### ②広報活動

- ・「渋沢小里山だより」(毎月)、「ネイチャーウォッチング」、観察マップ「ふれあいの里に行こう」、「学習林に行こう」の発行
- ・職員室の廊下や「ふれあいの里」の掲示板にて、今見られる生き物や植物・児童の活動の様子などを紹介



渋沢小里山だより

### ③環境教育学習会

- ・ホタルの観察会
- ・教職員の研修会(春・夏)

### ④地域との連携

- ・「ふれあいの里」管理運営委員会、PTA 男子部による「ふれあいの里」の整備
- ・「まほろば里山林を育む会」「共有地管理組合」による「学習林」の整備と児童の活動の補助



## 3. 実践の成果と課題

保護者や地域の方の協力のもと、里地里山におけるたくさんの活動を行うことができた。低学年は、カニやオタマジャクシ、昆虫などの生き物とのふれあいを通して、自然のすばらしさを知り、植物や生き物を大切にするようになった。中・高学年は、動植物を観察する中で、生命の尊さを知り、大切にしようとする心が育ってきた。落ち葉かきやシイタケのホダ木づくりなど、里山の活用法を学んだり、ホタルや植物を守るためにたて看板を設置したり、里地里山をみんなで守っていこうとする態度もみられるようになってきた。また、今年度は、「ふれあいの里」において5年生と幼稚園児との交流もできた。地域の関心も高まってきている。